

## 目標達成計画

作成日: 平成 22年 1月 25日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

| 【目標達成計画】 |      |  |   |  |            |
|----------|------|--|---|--|------------|
| 優先順位     | 項目番号 | 現状における問題点、課題   | 目標  | 目標達成に向けた具体的な取り組み内容   | 目標達成に要する期間 |
| 1        | 24   | 入居者一人一人の生活歴や馴染みの暮らし方等については、入所時などに本人や家族から伺った情報を記録することにより共有されているが、その後の生活の中から得た情報については十分共有出来ていない面がある。 | センター方式を十分に活用することにより、入居者本人の生活歴や暮らし方を職員全員が共有できる環境を整え、重度化してきた入居者が少しでも自分らしく生活出来るための支援に役立てる。 | 入居者ごとに担当を決め、各々が意識的に情報把握に努める。そこで得た情報を元に一人ずつについて話し合いを行い、センター方式を活用することにより、入居者が重度化し出来る事が少なくなっても、一人一人の想いに沿ったケアに努める。 | 6ヶ月        |
| 2        | 13   | [職員の育成計画] 外部研修を受けるよう推奨してはいるが、同一者の受講が多い。また、伝達の機会を設けているが、十分に伝わっていない事がある。                             | 交代で外部研修を受講し、必要に応じた力量の形成に努める。  | 勤務経験に応じ、必要な研修に順番に参加し、そこで得た知識を伝達する時間をきちんと設ける事により、職員全員が共に成長する。   | 12ヶ月       |
| 3        |      |  |   |  | ヶ月         |
| 4        |      |  |   |  | ヶ月         |
| 5        |      |  |   |  | ヶ月         |

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。